

# 由良川河川愛護モニター報告

## 【報告内容】

- ①河川に関する要望      ②河川利用上の不具合      ③ゴミ投棄、川の水・施設等の異状  
 ④油の流出、生物の大量死、不審物等      ⑤河川愛護思想の普及・啓発活動      ⑥その他

令和4年10月分

委嘱区間	報告	対応
由良川 舞鶴市域、宮津市域 (左右岸0.0～16.4km)	<p>【10月12日(水) 16:00/宮津市由良川河口付近】</p> <p>③以前より気になっていたのですが鉄柱、ロープなど大量に置いてあります。(河川ブロックの上)                      動かしている様子も全くなく、これは不法投棄ではと思います。一度調査願いたいと思います。                      こういう事は、キチッと対応して下さい。</p>	<p>現地を確認したところ、ご指摘いただいたのは、撤去された栈橋の骨組みや係留用のロープ等と思われます。栈橋は河川法に基づく許可を得た工作物であり、撤去された場合はその箇所を設置前の状態に回復する義務があります。撤去した部材を放置することは認められないので、今後、関係者への聴き取り等を行います。</p>
由良川 旧大江町域 (左右岸16.4～29.2km)	<p>【11月】</p> <p>⑥モニター業務からそれる内容になりますので参考迄にして下さい。(魚=スズキについて)                      スズキは春に稚鮎の遡上にあわせて上流域に向かい川魚を捕食して大きくなります。(川北橋や土師橋付近で目撃)11月頃に鮎が産卵する大江町辺りまで鮎を追って川を下り、晩秋から厳冬期は産卵のためメスが海に向かいます。オスは少なく体を大きくし産卵に備えるメスが多い事が判明。                      昔はスズキが沢山とれていたと聞くので資源保護のため、試験的に晩秋から厳冬期にかけて捕獲禁止期間を設けてみてはと思います。</p>	<p>大江町域でもスズキが釣れるとのことで、釣り人も見られます。釣り、漁の規制は河川管理者の所掌ではありませんが、由良川の環境がより良くなるよう、今後も河川環境の整備と保全に取り組んで参ります。</p>
由良川 旧福知山市域～音無瀬橋 (左右岸29.2～37km)	<p>【10月1日(土)～8日(土)】</p> <p>⑥天気がいい日は川の水量も少なく、音無瀬橋から覗くと浅い場所は少し透明感があり、魚や鯉や亀がいるのが確認できた。                      そのあたりでは川が浅い場所があり、川の中に入り魚釣りをされてる方もいる。                      天気の良い、川の水量が少なく、流れが緩やかな時はいいが、そうでない時はそういう方がいることも念頭におき、気にかける必要があるようだ。                      雨が降った日やその翌日などは川は濁り、水量も増え、流れが急である。魚などは確認できない。かなり天候により、左右される川であると感じた。</p>	<p>由良川の水量、水質、自然環境および利用状況に関する情報提供ありがとうございます。                      11月から非出水期となり、河川の中の工事が本格化します。河川工事により、洪水被害の軽減を図るとともに、河川の日常点検に努めてまいります。                      引き続き、河川の利用状況や水生生物などの様子について教えていただけると幸いです。</p>

委嘱区間	報告	対応
由良川 音無瀬橋～戸田橋 (左右岸 3.7～4.2.0 km) 土師川 (左右岸 0.0～2.3 km)	<p>【11月3日(木) 13:00/福知山市前田、川北地先】</p> <p>⑥川北から前田地域も整備されていき、戸田橋川北橋周辺の堤防も除草作業により景観が大変良くなっています。 お仕事ご苦労様です。</p>	<p>前田・川北地区の堤防については、令和3年度に概ね完成いたしました。現在は、堤脚水路の整備や管理用通路の整備などを行っています。 11月には、2回目の除草が完了し、堤防点検を実施しております。 次期出水期に向けて、河川管理施設の点検に努めてまいります。</p>
由良川 戸田橋～以久田橋 (左右岸 4.2.0～4.7.6 km)	<p>【10月1日～10:30/以久田橋下地先】</p> <p>⑥いいお天気で川の水を少なく、以久田橋の上からでも川が美しく清らかな事がわかります。大きな魚が10数匹いるのも見え、ウォーキング途中の人など橋の上からながめたり手をたたいたり川の水や魚の愛護など地域の人にも親しみ愛される由良川であることが感じられます。 栗樋門のあたりからずっとくずの葉が堤防の道半分ぐらいまで延びていてウォーキングの人などがき分けながらという状態でしたが、きれいに刈ってもらい、彼岸花の赤からせいたかあわだちそうの黄へとかわりきれいな由良川の両堤防付近の様子です。 10月なかばには堤防の草もきれいに刈ってもらっています。みごとに手早くきれいになってます。</p>	<p>由良川の利用状況や自然環境などに関する情報提供ありがとうございました。 堤防の除草は、年2回、堤防点検の時期に実施しておりますが、ウォーキングやマラソン大会など、地域のイベントの実施時期に合わせて除草の時期を工夫しております。 引き続き、河川の利用実態も踏まえて、工夫できる余地がないか検討してまいります。</p>
由良川 以久田橋～新綾部大橋 (左右岸 4.7.6～5.3.4 km)	<p>【11月11日(金) 8:00/綾部市並松町～味方町 由良川両岸2km付近】</p> <p>⑥綾部市並松町、綾部大橋以南に築堤されると聞かれますが、詰まるところそのことにより川幅も狭くなり大水の時、反対側(味方町側)に流水し被害が危惧される。 築堤されるとしてもその財(土砂石類)は陸地用でなく中洲に推積した大量の土砂を利用すれば一石二鳥と思うが？ 綾部大橋～丹波大橋周辺は雑木も繁り天井川になりつつある。</p>	<p>由良川の並松地区では、河川の流下能力が不足していることから、河川整備計画において築堤整備が位置づけられており、令和4年度から工事着手を予定しております。築堤整備により、流下能力が向上し、河川整備計画の目標流量を安全に流下することが可能となります。 並松地区の築堤材については、土砂の有効活用を図るため、他の地区の仮置き土砂を使用する予定です。引き続き、土砂の有効活用に努めてまいります。 また、綾部大橋～丹波大橋の樹木については、河川の流下能力への影響などに留意してまいります。</p>